

# 健康メモ

## 带状疱疹

広島市医師会理事  
木下皮膚科医院院長 木下三枝子

ここが痛くて

たまらん…と左

胸を触りながら、

Aさんがやって

来ました。



症状は胸の左側から背中の中の真ん中にかけての痛みだけで、皮膚には何もできていません。数日後、大変なことになった！とのこと。今度は痛かった胸から背中にかけて赤い水疱が帯のように連なって出ています。Aさん！やっぱり带状疱疹だわ！

「最近何か変わったことがあった？  
体調悪くないですか？あのね、小さ

い時水ぼうそうをしたでしょ？そのウイルスが体の中にいるんだけど疲れたり、体力が落ちたときに出てくるんです。でも、免疫があるから、全身には出なくて、どこか一つの神経に沿って帯のように水疱が出るのと、しばらく神経痛のような痛みが続くから無理しないでね。そこを冷やさないように、あ、お酒も飲まないでください。飲むと痛みがひどくなりますよ。お風呂に入って温めるといいかも。

この薬？水ぼうそうのウイルスをやっつける飲み薬なので、きちんと飲んでね。すごく痛かったら、痛み止めもいるかな？どうですか？皮膚に出てくる水疱は二週間くらいで治ります。清潔にして触ったりこすったりしないでください。それから痛みですけど、これはそう簡単に取れないことがあるので…人によつてすごく違いますからね。一ヶ月経つ

て痛みが無くなる人は軽いほうです  
から、気長にね。

他人にうつるのか？ですか。普通は大丈夫。大抵の人がそのウイルスを持っていきますからうつりませんよ。でもね、水ぼうそうにかかったことのない小さい子は別、そんな子供がウチにいる？奥さんだけ？その奥さんは元氣？じゃあAさんのところは、心配ないですよ！」

以前は、一度出たらもう出ませんよと言っていました。何回か繰り返す人も見られるようになりました。怖い病気ではありませんが、痛みが続くと、ひどくなれば傷も残りま

すから早めの手当てが必要です。  
神経痛のような痛みがどこかにきたら、  
気をつけてそこを観察、何か出たらすぐ皮膚科に掛かってください。